



Title	太宰治スタディーズ 第1号 目次
Author(s)	
Citation	太宰治スタディーズ. 2006, 1
Version Type	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/97251">https://hdl.handle.net/11094/97251</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 太宰治スタディーズ

第1号 2006.06

総特集II 「斜陽」

イントロダクション——いま、なぜ、太宰治「斜陽」なのか  
松本和也

太宰治『斜陽』研究史

「五四」年代 岡村知子 / 「五〇」年代 井原あや / 「六〇」年代 松田忍  
「七〇」年代 永吉寿子 / 「八〇」年代 小澤純 / 「九〇」年代 吉岡真緒

論文——特集『斜陽』を読む

物語 / 「私」

- 大國眞希 虹と水平線
- 斎藤理生 太陽と言葉——『斜陽』試論
- 萬所志保 太宰治『斜陽』についての一考察——眞／偽／を超えて
- 吉岡真緒 太宰治『斜陽』論——物語の転換と余白

「太田静子」／「斜陽日記」

井原あや 「斜陽」のざわめく周縁—太田静子のイメージ化—  
小澤 純 『傾斜』する記憶—『斜陽日記』／『斜陽』試論

時代／イデオロギー

青木京子 「斜陽」と「道徳革命」—「教育勅語」・「家族制度」をめぐつて  
岡村知子 太宰治「斜陽」論—問題系としての戦後ロマン主義—  
滝口明祥 かず子の「革命」、サチ子の「退屈」

—太宰治「斜陽」と坂口安吾「青鬼の禪を洗う女」  
永吉寿子 「斜陽」における「破壊」と「犠牲」—太宰治の倫理性  
松本和也 明滅する「自由」—太宰治「斜陽」を解読する

177 159 141 125 106

89 73

著者紹介  
奥付 & 編集後記

「太宰治スタディーズ」の会

IS